



9月9日は救急の日です

9（きゅう）と9（きゅう）の語呂合わせから「きゅうきゅうのひ」つまり「救急の日」です。国民のみなさんに救急業務について理解と認識を深めていただき、応急手当の普及・啓発を図る目的で1982年（昭和57年）に厚生労働省が制定しました。

みなさんの家庭には救急箱はありますか？ 「ある」と「ない」とでは、全然違います。そこで救急箱の中身について触れたいと思います。

☆救急箱の中身☆

- | | | |
|----------|---------------|------|
| ○三角巾 | ○ばんそうこう | ○はさみ |
| ○消毒ガーゼ | ○安全ピン | ○綿棒 |
| ○ピンセット | ○懐中電灯 | ○体温計 |
| ○外傷用消毒液 | ○常備薬（かぜ薬など…） | |
| ○きれいなタオル | ○包帯（4号、6号が便利） | |

☆注意点☆

- ①救急箱はいつも同じ場所に置く。
- ②ばんそうこうなど、使ったらすぐに補充する。
- ③年に1回は点検し、古くなった薬やガーゼは交換する。

- ・万が一の事態に備えて救命講習会を受講しませんか？ 講習会ではケガの手当や心肺蘇生法（胸骨圧迫・人工呼吸）、AEDの使い方などを学ぶことができます。詳しくは佐井消防分署救急係までお問合せください。



福浦少年消防クラブ夏休み体験学習

8月7日（火）、福浦少年消防クラブ員3名が佐井村消防センターにおいて「福浦少年消防クラブ夏休み体験学習」を行いました。

最初に行われた入隊式では、クラブ員は表情も硬く緊張していた様子でしたが、時間が経つにつれ自然と笑みがこぼれ緊張がほぐれたなか、救急法や放水体験などを行い、消防に関する知識の向上を図りました。

また、職員と共に日頃の訓練を体験するだけでなく一緒に食事をするなど消防職員との団結を深めました。

